

科目名	卒業研究		英文表記	Graduation Research		2014/3/6		
科目コード	5206							
教員名：情報通信システム工学科 所属教員 技術職員名：なし						作成		
対象学科／専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
情報通信システム工学科			5年	必	履修	6単位	実習	通年
科目目標	情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果をまとめる。研究の計画・実施方法について学ぶ。研究成果をポスターおよび口頭発表することを通じてプレゼンテーションを学ぶ。							
総合評価	情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果について、研究日誌、実験ノートなどの資料を基にした研究への取り組み状況、卒業論文などによって評価(50%)する。研究の計画・実施方法をポスター・最終発表の概要PPTおよび卒論の提出状況によって評価(30%)する。研究成果のプレゼンテーションを中間ポスターの評価(10%)および最終口頭発表(10%)で評価する。							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			目標割合	
	①	情報通信システム工学科の各専門領域の特定のテーマを研究し、その成果をまとめる。(A-3、A-4)		⇒	研究日誌、実験ノートなどの資料を基にした研究への取り組み状況、卒業論文などによって評価する。		50%	
	②	研究の計画・実施方法について学ぶ。(B-1、B-2、B-3)		⇒	ポスター・最終発表の概要PPTおよび卒論の提出状況によって評価する。		30%	
	③	研究成果をポスターおよび口頭発表することを通じてプレゼンテーションを学ぶ。(C-1、C-3)		⇒	中間ポスターの評価および最終口頭発表で評価する。		20%	
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	情報通信システム工学		
	○	◎	○	○	JABEEプログラム教育目標	A-3、A-4、◎B-1、B-2、B-3、C-1、C-3		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		0	0	80	20	100		
基礎的理解	①			10		10		
応用力(実践・専門・融合)	①			20		20		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	③			20	20	40		
主体的・継続的学修意欲	②			30		30		
授業概要、方針、履修上の注意	設定されたテーマに対して、各教員の指示に従い研究を行うことで、専門分野の基礎的技術力と問題解決能力などを養う。							
教科書・教材	卒業研究の指導教員が提示する参考図書など							

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス	6	各卒研室における研究説明	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
2	研究	6	ゼミおよび実験研究	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
3	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
4	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
5	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
6	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
7	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
8	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
9	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
10	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
11	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
12	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
13	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
14	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
15	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
期末					
16	研究	6	ゼミおよび実験研究	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
17	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
18	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
19	中間ポスター発表	6	これまでの研究成果をまとめポスターの作成を行う。	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
20	研究	6	ゼミおよび実験研究	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
21	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
22	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
23	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
24	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
25	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
26	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
27	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
28	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
29	〃	6	〃	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
30	最終発表準備	6	研究成果を概要および口頭発表用PPTにまとめ準備	研究記録・研究に関する自主学習を行う	
期末	最終発表	[0]	口頭発表による研究成果の公表		
学習時間合計		180	実時間	135	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	図書館・研究室などにおける文献調査・予備実験など			90時間	
②					
③					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・ この科目の主たる関連科目:4年生で学習してきた各専門科目と実験科目である その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)